



市民の声連合
渡辺 精郎
議員

生活保護費不正事件の札幌地裁での結審を終えて

質問 この事件も住民訴訟から5年が経過、23回の口頭弁論があり、このほど結審した。判決は2月に出される。市政刷新を訴えて当選した前田市長の判決を迎える心境と不祥事行政の継続をしないという決意のほどは。

答弁 生活保護費が事件の温床となったことを真摯に反省し、今後適正な事務を行うよう努めます。

滝川米の北海道米登録第2号の地域団体商標獲得について

質問 東川米が北海道米登録第1号を獲得した。滝川米が登録されれば、農家の方々の励みとなる。北海道米登録に向けての運動展開はいかがか。

答弁 現状では登録は困難な状況ですが、JAたきかわに販路拡大の一手法として検討することを提案します。

「いじめ防止条例」の制定を

質問 いじめ防止条例を制定した自治体があるが、滝川市でも制定が必要ではないか。

答弁 実効性のある条例はどうあるべきか検討します。

給食食材の放射性物質検査について

質問 道教委は、12月より希望する市町村の学校給食の放射性物質検査を始め、当市も応募した。私は市独自でも測定すべきと主張してきたが対応を伺う。

答弁 道教委の学校給食モニタリング事業の対象となりました。検査結果は公式ホームページや給食だよりなどで保護者に報告します。

シルバー人材センターでの労災不適用問題について

質問 シルバー人材センターで働いてケガをしても、労災は適用されない。安心して働ける環境をつくるべきでないか。

答弁 国は健康保険法の改正を含めて早急に対応したいとしております。市としては国の動向を見ながら適切に指導してまいります。



新政会
坂井 英明
議員

経済対策について

質問 今後の経済活性化へ向けての考えを伺う。

答弁 滝川市としての特色や強みを生かし、企業誘致や外客誘致を図り、施設の見直しやまちづくり活動への支援を行ってまいります。官民協働が重要と考えます。

駅前地区及び栄町3-3地区の整備について

質問 駅前広場の再開発を機に、駅前再開発ビルを含めた周辺を一体的に整備する予定について伺う。

答弁 駅前再開発ビルや近隣の遊休地を大きく含んだ整備は予定していません。しかし、民間所有の空きビルや遊休地が点在しており、民間投資が期待できる地区と考えています。市としては高齢者向けの公営住宅の建設により民間投資を喚起するとともに、街なか共同住宅建設補助制度を創設し、民間開発の支援を行ってきました。

高齢者・生活困窮者等に対する支援について

質問 高齢者や生活困窮者に対する支援、福祉灯油について伺う。

答弁 経済的には生活保護制度があり、生活面は介護保険制度や障がい者施設等各種福祉サービスがあります。これらのサービスを民生委員や地域包括支援センター、町内会や事業者等と連携し、安心安全な生活を送るための情報共有に努めてまいります。福祉灯油は過去に行った時のような高騰傾向になった時に実施を検討します。

道民球団の積極的活用について

質問 日本ハムファイターズが企画した「北海道全力応援プロジェクト」を市として積極的に活用すべきと考えるが、見解を伺う。

答弁 早速、球団に対し応援大使への挨拶と来年の取り組みについて相談したいと話しましたが、今回選ばれた18市町村に平等な対応をしたい、球団側で実施可能な事項を持って後日担当者が伺うとの返答でした。せっかくの機会ですので、できる限り滝川市のPRに取り組みたいと考えています。